

## 資 料

【資料 1】 諮問書

【資料 2】 平成 29・30 年度宮崎県産業教育審議会 審議の経過

【資料 3】 宮崎県産業教育審議会委員名簿

【資料 4】 宮崎県産業教育審議会専門委員名簿

【資料 5】 宮崎県産業教育審議会諮問及び答申一覧

【資料 6】 本県産業教育の現状



## 【資料 1】

### 【諮問事項】

「これからの本県産業教育の在り方について」

### 【諮問理由】

本県の産業教育は、それぞれの教科における、実践的・体験的な学習活動により、専門的な知識・技術を身に付けた多くの職業人を育成・輩出し、我が国の社会経済の発展に大きく寄与してまいりました。

しかしながら現在、急速なグローバル化や情報化及び科学技術の進展とともに、産業構造が大きく変わり、職業人に求められる知識・技術も大きく変化するとともに高度化しております。産業教育においても、このような社会情勢の変化に、的確に対応する力を育成することが求められております。

また、本県においては、加速する少子高齢化と若年世代の大都市圏への流出により、地域経済の縮小や深刻な人手不足が起きております。本県が活力ある社会経済システムを維持するためには、学校現場が地域産業界等と、より連携を深め、地域社会に主体的に参画する態度を育成することが求められております。

さらに平成29年度中には、次期学習指導要領も示される予定となっておりますが、産業教育においては、現行の学習指導要領を踏まえた今後の目標として、専門的な知識・技術の定着を図るとともに、多様な課題に対応できる課題解決能力を育成すること等が重要であるとされております。このような国の方針を踏まえた、産業教育全体の今後の在り方を検討する必要があります。

### 【審議の視点】

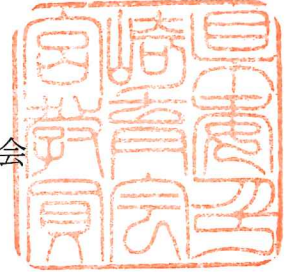
諮問理由を踏まえ、これからの本県産業教育の在り方について、次の2つの視点を踏まえて、御検討頂きたいと考えております。

- 視点1 社会情勢の変化等に的確に対応する本県産業教育
- 視点2 地方創生に資する人財を育成する本県産業教育

0250-1599  
平成29年10月16日

宮崎県産業教育審議会  
会 長 殿

宮崎県教育委員会



産業教育振興法第12条の規定により、下記の事項について諮問します。

記

「これからの本県産業教育の在り方について」

【資料2】

平成29・30年度 宮崎県産業教育審議会 審議の経過

年度	時 期	審議会	専門委員会	作業部会	内 容
29年度	10月16日(月) (10:00~12:00)	第1回			諮問、専門委員会の設置
	11月15日(水) (14:00~16:00)		第1回		諮問事項の説明、方向性
	12月18日(月) (10:00~12:00)		第2回		調査・審議内容の検討
	2月9日(金) (14:00~16:00)	第2回	第3回		調査審議事項の報告及び 答申の柱立て(案)の検討
30年度	4月23日(月) (10:00~12:00)		第4回		答申の柱立て(案)及び 答申(素案)の検討
	5月21日(月) (13:15~16:15)		第5回		学校訪問(日南振徳高校)及び答 申(素案)の検討
	6月22日(金) (14:00~16:00)			第1回	答申の柱立て(修正案の検討)
	7月10日(火) (14:00~16:30)	第3回			答申の柱立て(修正案の検討)
	8月24日(金) (10:00~12:00)		第6回		答申(案)の検討
	10月4日(木) (9:30~12:00)			第2回	答申(案)の検討
	11月9日(金) (14:00~16:00)		第7回		答申(案)追加・訂正
	12月7日(金) (13:30~16:30)			第3回	答申(案)追加・訂正
	12月25日(火) (9:30~11:30)	第4回			答申(案)追加・訂正・完成
	2月15日(金) (11:00~11:30)	答申手交式(吉田会長から四本教育長へ)			

【資料3】

宮崎県産業教育審議会委員名簿

(平成31年2月15日現在、五十音順、敬称略)

区分	氏名	役職名	備考
学識経験者	おぼた かずお 尾畑 和雄	ラポール・ド・クニトミ オーナー・シェフ	
	こば え まさる 小八重 英	宮崎県中小企業団体中央会 専務理事	
	たかみね ゆみ 高峰 由美	宮崎県産業振興機構 コーディネーター	
	てづか みちこ 手塚 美智子	宮崎県介護福祉士会 副会長	
	みやた りえ 宮田 理恵	カテナ株式会社 代表取締役社長	
	みやた わかな 宮田 若奈	宮崎県 家庭教育チーフトレーナー	
	よしだ まさひこ 吉田 雅彦	宮崎大学地域資源創成学部 教授	会長
行政関係者	たなか ひろあき 田中 宏明	宮崎県水産試験場 場長	
	ゆきざき ちづこ 柚木崎 千鶴子	宮崎県食品開発センター 所長兼食品開発部長	
教育関係者	おかどめ きみこ 岡留 君子	宮崎市立木花中学校 校長	
	たけした こういちろう 竹下 弘一郎	宮崎県立宮崎工業高等学校 校長	副会長
	みずなが まさのり 水永 正憲	宮崎県キャリア教育支援センター トータルコーディネーター	

(旧委員) ※役職名は就任時

行政関係者	たばる たけし 田原 健	宮崎県水産試験場 場長	
-------	-----------------	----------------	--

【資料4】

宮崎県産業教育審議会専門委員名簿

(平成31年2月15日現在、五十音順、敬称略)

区分	氏名	役職名	備考
学識経験者	あおやま ひろき 青山 弘樹	社会福祉法人 日章福祉会 静和園デイサービスセンター 生活相談員・介護士	
	いでやま みのる 出山 実	宮崎産業経営大学 准教授	委員長
	かがわ けんいち 香川 憲一	香川ランチグループ 代表 一般社団法人宮崎県農業法人経営者協会 会長	
	にしたての あきら 西立野 玲	株式会社 器 代表取締役	
	はにゆう むねひろ 羽生 宗浩	宮崎県工業会 事業担当課長	
教育関係者	なかの じゅんいち 中野 順一	宮崎海洋高等学校 教諭	
	おくひら ひろのり 奥平 博徳	宮崎農業高等学校 教頭	副委員長
	しげやま みほ 重山 美保	高城高等学校 教諭	
	ひだか よしひこ 日高 芳彦	学校法人都城コア学園 都城コアカレッジ 介護福祉科 学科主任	
	ほかその かずひこ 外蘭 和彦	佐土原高等学校 教諭	
	やまもと みさ 山本 美沙	西都商業高等学校 教諭	

(旧委員) ※役職名は就任時

学識経験者	はまだ えみ 濱田 えみ	はまや株式会社 総務・企画営業部 部長	
教育関係者	おかべ けんし 岡部 賢志	宮崎海洋高等学校 主幹教諭	

【資料5】

宮崎県産業教育審議会諮問及び答申一覧

(昭和40年度以降)

諮問年月日	答申年月日	諮問事項
40. 5. 28	42. 12. 20	宮崎県高等学校 <b>家庭科</b> 教育の振興方策について
43. 5. 27	45. 3. 31	本県の高等学校における <b>商業</b> 教育の多様化について
45. 6. 27	47. 5. 30	本県の高等学校における <b>工業</b> 教育の改善について
47. 7. 8	49. 4. 25	本県の高等学校における <b>農業</b> 教育の改善について
49. 7. 1	52. 4. 12	本県の高等学校における <b>職業</b> 教育の改善について
52. 8. 27	54. 3. 26	本県の高等学校における <b>水産</b> 教育の改善について
54. 11. 20	56. 8. 11	高等学校における <b>職業</b> 教育振興のための進路指導について
56. 12. 23	58. 11. 4	本県の高等学校における <b>家庭科</b> 教育の充実・改善について
58. 9. 21	60. 3. 25	本県における <b>農業</b> 関係高等学校・学科の適正配置について
62. 11. 19	平2. 1. 9	本県高等学校における <b>水産</b> 教育の在り方について
平2. 6. 2	4. 3. 27	本県高等学校における今後の <b>職業</b> 教育の在り方について
4. 8. 31	6. 3. 17	<b>職業</b> 教育の充実・振興を旨とする進路指導の在り方について
7. 10. 12	10. 3. 3	21世紀を展望した <b>工業</b> 教育の在り方について
11. 1. 22	12. 3. 14	今後の魅力ある <b>商業</b> 教育の在り方について
13. 6. 6	15. 2. 13	21世紀を支える人材育成にかかわる <b>家庭科</b> 教育及び <b>福祉</b> に関する学科の在り方について
15. 8. 5	16. 5. 27	魅力と活力のある <b>総合制専門高校</b> の在り方について
17. 7. 13	19. 3. 14	本県 <b>産業</b> 教育の今後の在り方について
19. 9. 4	20. 12. 18	これからの本県 <b>農業</b> 教育の在り方について
21. 9. 2	23. 2. 3	これからの本県 <b>工業</b> 教育の在り方について
23. 10. 18	25. 2. 5	これからの本県 <b>商業</b> 教育の在り方について
25. 10. 28	27. 2. 10	これからの本県 <b>家庭科</b> 教育の在り方について
27. 11. 04	29. 3. 13	これからの本県 <b>水産・海洋</b> 教育の在り方について
29. 10. 16	31. 2. 15	これからの本県 <b>産業</b> 教育の在り方について

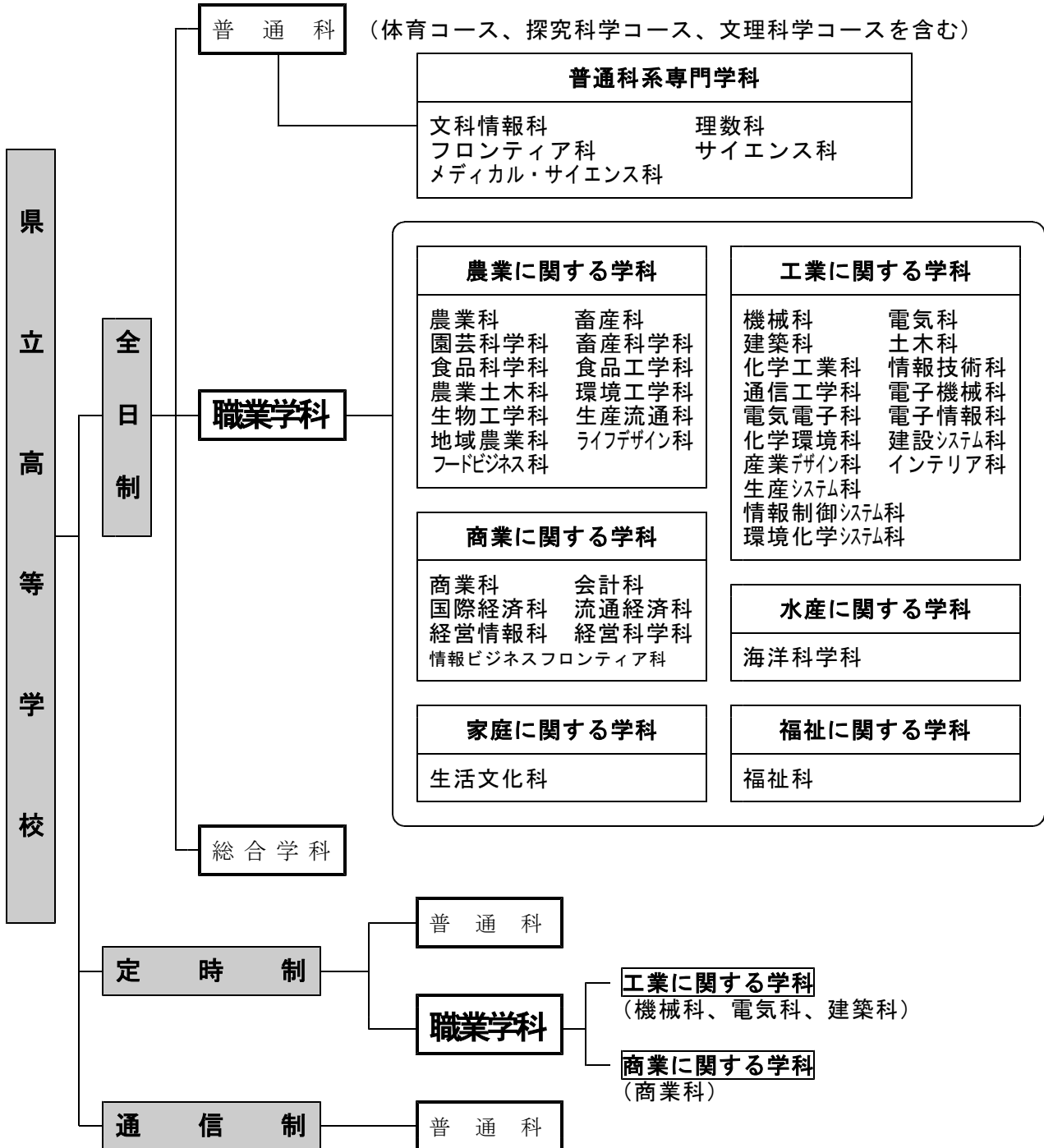


【資料6】

本県産業教育の現状

1 学科の種類による分類

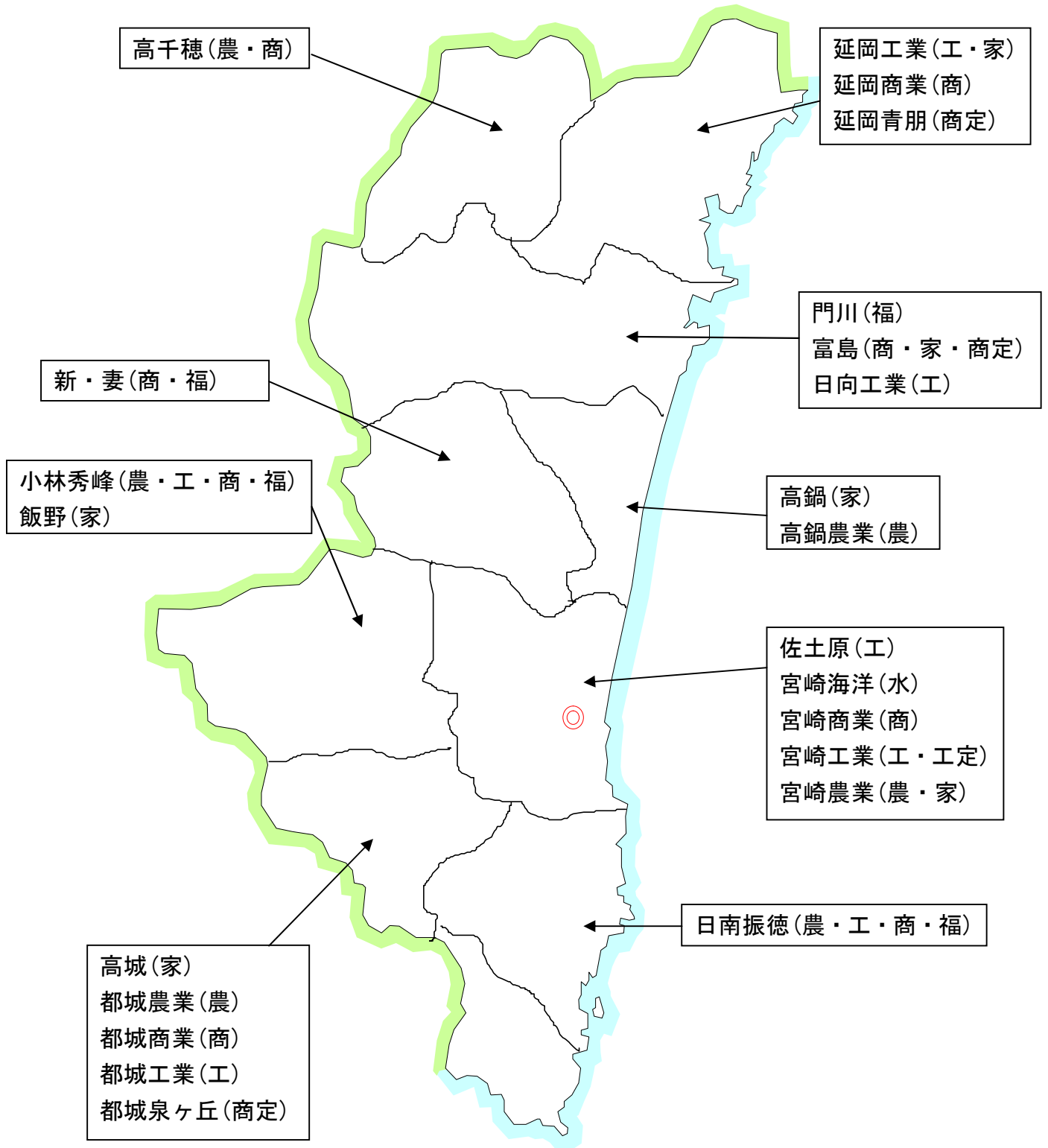
本県の県立高等学校は大きく、普通科、職業学科、総合学科に分類されます。産業教育とは、農業、工業、商業、家庭、水産、福祉に関する職業学科における、専門科目を中心とした教育です。なお、職業学科で学ぶ生徒は、各学科の専門科目を25単位以上学んで卒業します。また、一部の普通科や総合学科においても、選択等で専門科目を学ぶことができます。



## 2 職業学科の配置

本県の県立高校には、以下の職業学科が設置されている。

(平成 30 年度県立高等学校入学者選抜を基に作成)



略称：農業(農)・工業(工)・商業(商)・水産(水)・家庭(家)・福祉(福)・工業定時(工定)・商業定時(商定)

### 3 平成30年度県立高校生徒募集定員

全日制の募集定員に占める割合は、職業学科45.8%、普通科48.9%、総合学科5.3%である。  
 なお、全国の平均は、職業学科23.7%、普通科、69.0%、総合学科、7.3%である。

#### (1) 全日制の課程

学校名	学科名	定員	計
高千穂	普通	80	160
	生産流通	40	
	経営情報	40	
延岡	普通	160	240
	メディカル・サイエンス	80	
延岡星雲	普通	160	200
	フロンティア	40	
延岡工業	機械	40	240
	電気電子	40	
	情報技術	40	
	土木	40	
	環境化学システム	40	
	生活文化	40	
延岡商業	商業	80	200
	会計	40	
	流通経済	40	
	経営情報	40	
門川	総合学科	120	160
	福祉	40	
日向	普通	200	240
	フロンティア	40	
富島	商業	40	200
	会計	40	
	国際経済	40	
	経営情報	40	
	生活文化	40	
日向工業	機械	40	120
	電気	40	
	建築	40	
都農	総合学科	120	120
高鍋	普通	200	280
	(探究科学コース)	40	
	生活文化	40	
高鍋農業	園芸科学	40	160
	畜産科学	40	
	食品科学	40	
	フードビジネス	40	
新・妻	普通	120	280
	(文理科学コース)	40	
	福祉	40	
	情報ビジネスフロンティア	80	
佐土原	電子機械	80	240
	通信工学	40	
	情報技術	80	
	産業デザイン	40	
宮崎大宮	普通	280	360
	文科情報	80	
宮崎南	普通	280	360
	フロンティア	80	
宮崎北	普通	280	320
	サイエンス	40	
宮崎西	普通	240	360
	理数	120	
宮崎農業	生物工学	40	200
	生産流通	40	
	食品工学	40	
	環境工学	40	
	生活文化	40	

#### (2) 定時制の課程

学校名	学科名	定員	計
延岡青朋	普通	40	80
	商業	40	
富島	商業	40	40
宮崎東	普通	80	120
	(昼)		
宮崎工業	機械	40	120
	電気	40	
	建築	40	
都城泉ヶ丘	普通	40	80
	商業	40	
定時制合計			440

《注》(昼)は昼間の部  
(夜)は夜間の部

#### (3) 通信制の課程

学校名	学科名	定員	計
延岡青朋	普通	250	250
宮崎東	普通	350	350
通信制合計			600

学校名	学科名	定員	計		
宮崎工業	機械	40	280		
	生産システム	40			
	電気	40			
	電子情報	40			
	建築	40			
	化学環境	40			
	インテリア	40			
	宮崎商業	商業		120	280
	国際経済	40			
	経営情報	80			
経営科学	40				
宮崎海洋	海洋科学	120	120		
本庄	総合学科	160	160		
小林	普通	120	200		
	(体育コース)	40			
	(探究科学コース)	40			
小林秀峰	農業	40	240		
	機械	40			
	電気	40			
	商業	40			
	経営情報	40			
飯野	普通	80	120		
	生活文化	40			
都城泉ヶ丘	普通	200	280		
	理数	80			
都城西	普通	200	240		
	フロンティア	40			
都城農業	農業	40	200		
	畜産	40			
	ライフデザイン	40			
	食品科学	40			
	農業土木	40			
都城工業	機械	40	240		
	情報制御システム	40			
	電気	40			
	建設システム	40			
	化学工業	40			
都城商業	商業	80	160		
	会計	40			
	経営情報	40			
高城	普通	80	120		
	生活文化	40			
日南	普通	120	160		
	(探究科学コース)	40			
日南振徳	地域農業	40	240		
	機械	40			
	電気	40			
	商業	40			
	経営情報	40			
福島	福祉	40	120		
	普通	120			
全日制合計			7600		

#### 4 県立高等学校における職業学科の設置校数(延べ)

	農業	工業	商業	水産	家庭	福祉
全日制	6	7	8	1	6	4
定時制		1	3			
合計	6	8	11	1	6	4

※平成30年度県立高校生徒募集定員を元に作成

#### 5 県立高等学校における職業学科の学級数(1学年)

学科	農業	工業	商業	水産	家庭	福祉	職業学科計	普通	総合	合計
全日制	16	31	27	3	6	4	87	93	10	190
定時制		3	3				6	5		11
合計	16	34	30	3	6	4	93	98	10	201

※平成30年度県立高校生徒募集定員を元に作成(1学級の定員は40名)

#### 6 県立高等学校における職業学科の一般入試志願倍率(学科平均)

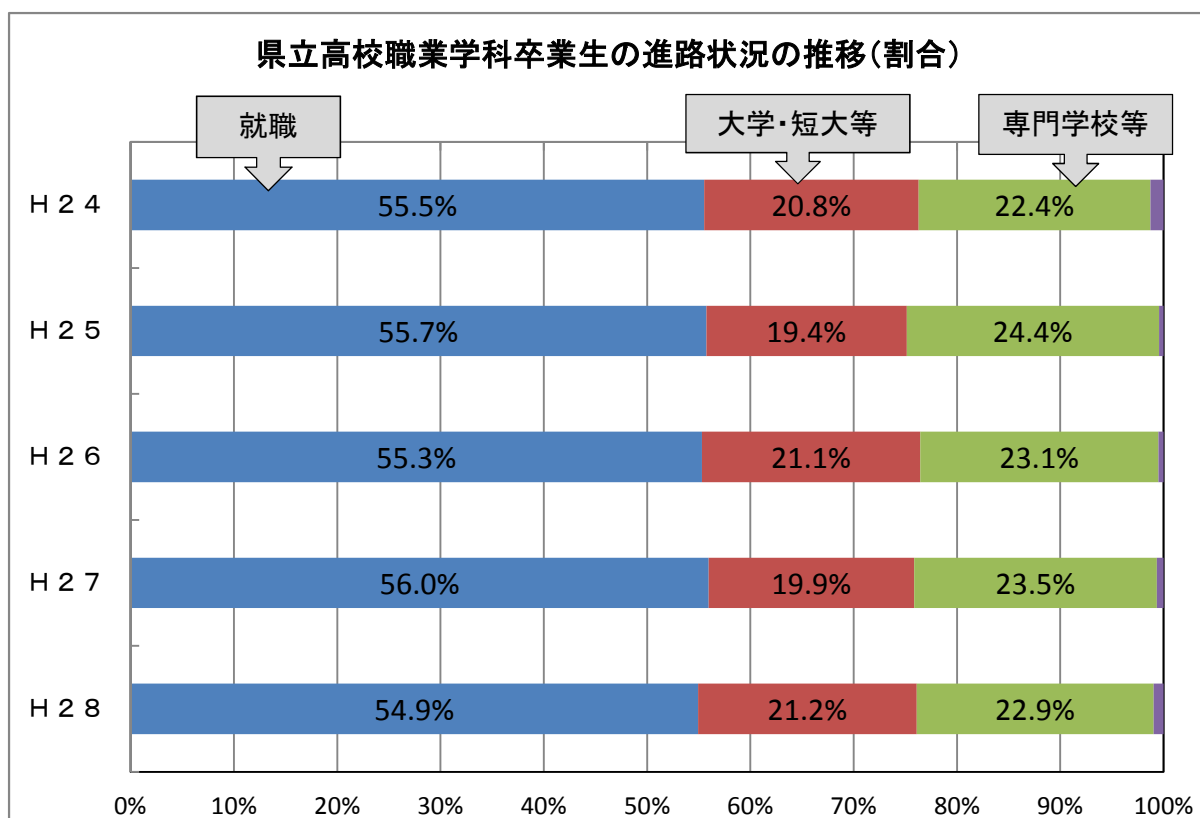
学科	農業	工業	商業	水産	家庭	福祉
平成27年度	1.06	1.20	1.06	0.86	1.24	0.70
平成28年度	1.16	1.18	1.05	1.02	1.24	0.65
平成29年度	0.99	1.25	0.98	0.53	0.96	0.67
<b>3か年平均</b>	<b>1.07</b>	<b>1.21</b>	<b>1.03</b>	<b>0.80</b>	<b>1.15</b>	<b>0.67</b>

※各職業学科の倍率合計を学級数で割ったものである。

7 県立高校職業学科卒業生の進路状況の推移（学校要覧より）

職業学科全体でみると、「就職」「大学・短大等」「専門学校等」進路先の割合は、過去5年間、ほぼ変化がない状況にある。

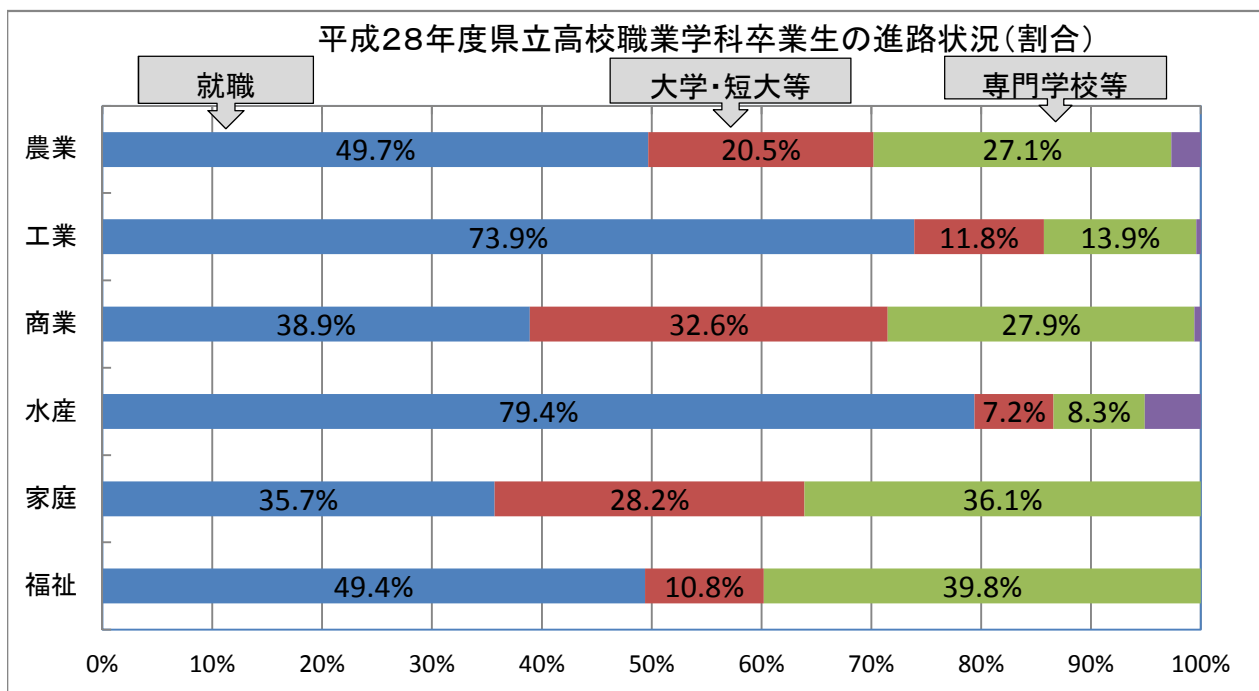
年度	就職	大学・短大等	専門学校等	その他	計
平成24年度	1,881	703	760	43	3,387
平成25年度	1,845	642	809	14	3,310
平成26年度	1,836	701	766	16	3,319
平成27年度	1,838	653	772	21	3,284
平成28年度	1,784	688	745	31	3,248



8 平成28年度県立高校職業学科卒業生の進路状況（学校要覧より）

工業と水産は就職の割合が高く、商業と家庭は進学の高割合。農業と福祉は就職と進学が、ほぼ同じ割合である。

学科	就職	大学・短大等	専門学校等	その他	計
農業	286	118	156	15	575
工業	879	141	165	5	1,190
商業	419	351	301	6	1,077
水産	77	7	8	5	97
家庭	77	61	78	0	216
福祉	46	10	37	0	93
計	1,784	688	745	31	3,248



9 平成28年度県立高校職業学科卒業生（平成29年3月）の産業別就職者数

学科別の主な産業区分ごとの就職状況である。

区分	農業	工業	商業	水産	家庭	福祉	普通科・総合学科
農林業	14	0	1	0	0	0	4
水産業	0	0	0	13	0	0	2
※製造業・建設業	125	674	131	19	27	1	111
卸売業・小売業	40	31	78	15	16	2	38
金融保険	3	2	36	0	4	0	3
生活関連サービス業	8	1	16	1	3	0	15
医療福祉	9	1	19	0	4	41	91
公務員	33	48	14	3	0	1	90
就職者の合計 (ここに挙げてない区分も含む)	286	879	419	77	77	46	448

※製造業には食品加工業も含まれる

10 学科毎の分野別進学者の傾向について（平成28年度卒業生）※全日制

(1)各学科における大学・短期大学進学者の専攻学部

大学・短大の分野	農業	工業	商業	水産	家庭	福祉	全学科
農業系	23	0	0	0	0	0	23
工業系	3	78	2	0	0	0	83
商業系（経済・経営・商学等）	21	17	217	2	4	0	261
水産系	0	0	0	0	0	0	0
家政系（保育・服飾・栄養等）	40	7	85	1	44	5	182
医療・福祉系	1	7	15	0	5	6	34
その他	10	16	32	2	7	0	67
計	98	125	351	5	60	11	650

(2)各学科における専門分野の大学・短大への進学率

農業の学科から農業系へ	23.5%
工業の学科から工業系へ	62.4%
商業の学科から商業系へ	61.8%
水産の学科から水産系へ	0.0%
家庭の学科から家政系へ	73.3%
福祉の学科から医療・福祉系へ	54.5%

(3)その他の内訳

**体育系**

福岡大学 健康運動科学科，鹿屋体育大学 体育学部，中京大学 競技スポーツ科学科，福岡大学 スポーツ科学科，静岡産業大学 スポーツ経営学科，順天堂大学 スポーツ科学科，流通経済大学 スポーツ健康科学部，福岡大学 スポーツ科学部，朝日大学 健康スポーツ科学科，東京女子体育大学 体育学部，日本体育大学 体育学部

**人文系**

中央大学 法学部法律学科，宮崎公立大学 人文学部，神戸親和女子大学 発達教育学部，天理大学 国際学部，関西外国語大学 英米語学科，南九州大学 国際教養学科，宮崎大学 教育学部，大東文化大学 環境創造学科，明海大学 外国語学部，南九州短期大学 国際教養学科，宮崎産業経営大学 法学部法律学科，宮崎国際大学 国際教養学部，鹿児島国際大学 国際文化学部，福岡大学 法学部

**芸術系**

大阪芸術大学 芸術・デザイン学部，桜美林大学 芸術文化学群，大分県立芸術文化短期大学 美術学部